

## 「働き方改革」の実現に向けたトップメッセージ

恒常的な長時間労働を見直し、メリハリのある働き方を実現することは、労働者の健康確保の観点だけでなく業務の合理化、効率化による経営力向上の観点からも欠かせません。健康でいきいきと働く職場づくりがワーク・ライフ・バランスの推進と経営の総合力を高める上でも有効です。

特に年休取得率が低い企業や、年に数日しか年休を取らない従業員がいる企業では、先進的な取り組み事例を参考に組織的対応をとっていくことが望まれます。

長時間労働の抑制と休暇促進のための取り組みは、重要な経営課題として位置づけ、健康経営の視点でこれまで以上に労使の力を合わせて取り組んで行きたい。

一般社団法人沖縄県経営者協会

会長 安里昌利